

ラット・マウス用テレメリーシステム DSCF-08

テレメリーシステム DSCF-08 は、ラットやマウスなどの実験用小型動物向けに設計された生体情報測定装置です。送信機を動物体内に埋め込むことで、覚醒下、無拘束下でリアルかつ連続的に生体信号をモニタリングできます。これにより、麻酔と拘束による動物への影響を避けることができます。

本システムは薬理学、毒理学、生理学、神経科学など幅広い研究分野で応用されており、正確で信頼性の高いデータを提供します。



無麻酔、無拘束

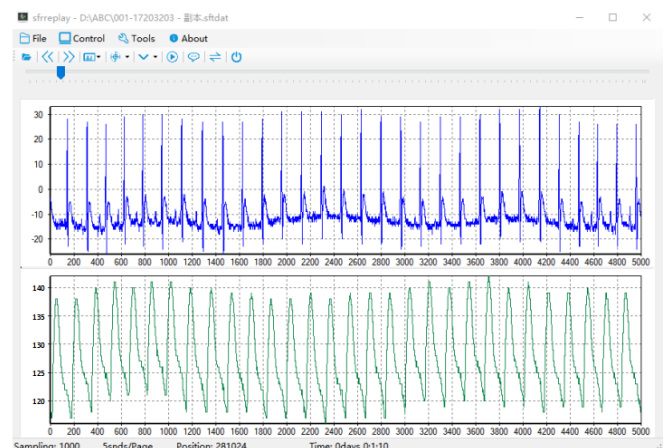
- テレメリーシステムを採用し、実験動物は自然な状態で自由に活動することができます。従来の有線による誘導のような行動制限を受けることなく、データの取得が可能になります。
- 多チャンネル取得、様々な生体信号をリアルタイムにモニタリングできます。
- 1-8 匹の動物を同時にモニタリングすることができ、実験効率の向上に貢献します。
- 心電、血圧、体温、筋電、脳波などの多項目の生理情報を取得し、様々な研究ニーズに対応します。

高精度センサー

- 多種類の高精度センサーとフィルタリング方式の採用により、安定した信号取得とデータの高い信頼性を実現します。研究、実験を強力にサポートします。

長時間データ取得

- 動物のサイズと実験ニーズに応じて、異なる容量のバッテリーを選択し、データを 1-3 ヶ月連続して取得することができます。これにより長期間の実験にも対応可能です。
- マグネットスイッチを採用し、必要に応じて電源を外部より簡単にオン/オフできます。消費電力を抑え、長期間の使用が可能になります。



オリジナルソフトウェア、正確な分析 ✓オプション

- データ解析ソフトウェアは、データのリアルタイム表示、ストレージ、分析、エクスポートをサポートし、研究者が測定データを詳しく分析することを可能にします。データ解析速度が速く、数週間分のデータを数分で解析することができます。

株式会社ソフトロン

東京都杉並区高円寺南4-45-4高円寺南サマリヤ3F

TEL: 03-3312-3432 FAX: 03-3312-3403

E-mail: support1@softron-tokyo.co.jp